

### 3 環境こだわり県滋賀のさらなる前進

#### 琵琶湖の総合保全と環境保全型社会の構築

平成18年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

琵琶湖と本県の環境が直面している課題にしっかりと対応し、次の時代に向けた確かな準備を着実に推進するため、琵琶湖・環境科学研究センター等が蓄積する科学的知見や県民、事業者等の主体的な環境保全活動および役割分担のもと協働により、琵琶湖の保全をはじめとする環境保全に関する施策を、総合的かつ計画的に推進する。

##### 1 環境保全施策の総合的・計画的な推進

「琵琶湖総合保全整備計画」（マザーレイク21計画）に基づく琵琶湖の総合的な保全に向けた取組を引き続き進めるとともに、琵琶湖・環境科学研究センターにおいては、研究計画制度に基づき、課題解決型の試験研究を展開する。

また、新琵琶湖ルールへの定着・推進を図り、琵琶湖のレジャー利用の適正化を一層推進する。

(1) 琵琶湖総合保全施策の立案および推進のための調整・検討	14,002千円
(2) マザーレイク21計画・持続的改善事業	1,800千円
⑨(3) 琵琶湖小百科事典制作事業	7,300千円
(4) 琵琶湖総合保全流域活動促進支援事業	5,046千円
(5) 琵琶湖淀川流域圏再生推進事業	8,992千円
(6) 琵琶湖・環境科学研究センター試験研究の推進	192,026千円
(7) 琵琶湖レジャー利用適正化推進事業	30,618千円
⑨(8) 新琵琶湖ルール定着・推進事業	28,720千円

##### 2 健全な水環境の確保

湖沼水質保全特別措置法に基づく第5期湖沼水質保全計画を策定し、下水道や面源対策を含め一層の負荷削減に取り組むとともに、地下水保全も含めた総合的な水環境施策の推進のための総合的な対策のほか、内湖機能の保全・再生等自然再生を推進する。

(1) 琵琶湖水質保全対策行動計画の推進・調査	5,000千円
(2) 新たな琵琶湖の水環境保全のあり方検討事業	2,800千円
(3) 内湖再生検討事業	39,000千円
⑨(4) 赤野井湾流域水環境保全事業	6,000千円
(5) 湖沼水質保全計画策定支援調査	2,500千円
⑨(6) 湖沼水質保全計画策定事業	15,946千円
(7) 土壌・地下水対策推進事業	6,850千円
(8) 宇曾川水系農業濁水対策事業（湖東）	2,986千円

平成18年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

(9) 流域下水道建設事業費	12,602,300千円
(10) 公共下水道促進事業費	254,759千円
(11) 琵琶湖の水質保全	743,000千円
(12) 琵琶湖湖辺域の保全・再生	185,000千円
(13) 魚ののぼる川づくり事業	5,000千円
⑨(14) 竹によるゼロエミッション型地域モデルの構築	7,000千円
(15) 水草刈取事業	79,404千円

3 新税を活用した森林づくりの推進

琵琶湖森林づくり基本計画に基づき、琵琶湖森林づくり県民税を活用して、環境を重視した森林づくりと県民協働による森林づくりを推進する。

⑨(1) 環境を重視した森林づくり	269,600千円
・ 陽光差し込む健康な森林づくり事業	132,600千円
・ 長寿の森奨励事業	10,000千円
・ 森林を育む間伐材利用促進事業	39,000千円
・ 里山リニューアル事業	88,000千円
⑨(2) 県民協働による森林づくり	130,400千円
・ 協働の森づくりの啓発事業	18,000千円
・ みんなの森づくり活動支援事業	39,000千円
・ 未来へつなぐ木の良さ体感事業	72,000千円
・ 森林環境学習「やまのこ」事業	1,400千円

4 地球環境の保全対策の推進

県地球温暖化対策推進計画および県庁地球温暖化対策実行計画の着実な推進を目指して、県民、事業者、環境関係団体、NPO、行政等が連携・協働しながら、地球温暖化対策を総合的に推進する。

(1) 地球温暖化防止活動推進センター活動事業	3,228千円
⑨(2) エコカー普及促進事業	190千円
(3) エコ交通推進事業	10,600千円
(4) 地球温暖化対策普及啓発	819千円
(5) 省エネ・お得ポイント事業	2,172千円
(6) CO <sub>2</sub> ダイエット買い物大作戦推進事業	5,760千円
⑨(7) 新エネルギー・地球温暖化防止ムーブメント事業	1,255千円
(8) ISO14001環境マネジメントシステム事業	4,235千円

# 美しいふるさと自然・景観・緑の保全創出

平成18年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

野生動植物との共生が図られた地域社会の構築に向け、希少種の保護対策、外来種対策、有害鳥獣対策による総合的な対策に取り組むとともに、湖国の特色ある景観を保全し創造するための取組を進める。

## 1 自然環境保全の推進

県内の多様で豊かな自然環境の保全に努めるとともに、希少野生動植物の保護対策や外来種の防除対策を推進し、生物多様性の保全に向けた総合対策を推進するほか、湖国の美しい風景を守るための取り組みを進める。

⑨(1) いきもののにぎわい復活プロジェクト	9,932千円
(2) 自然公園等施設等整備事業	29,425千円
(3) 景観計画の策定調査	3,000千円

## 2 有害鳥獣対策の推進

サル、シカ等のいわゆる有害鳥獣による農林業被害等の軽減を図るため、地域ぐるみの対策の充実・強化を図るとともに、漁業被害や植生被害が極めて大きいカワウについては、銃器駆除や繁殖抑制に加え、広域的な被害防除対策に取り組む。

⑨(1) ニホンジカ広域一斉防除推進事業	16,000千円
⑨(2) ニホンジカ、ニホンザルのモニタリング調査	5,000千円
⑨(3) 獣害対策情報管理データベース開発	1,800千円
⑨(4) 獣害対策協同推進事業	4,000千円
⑨(5) エコツーリズム”ジビエ料理でおもてなし”(湖西)(再掲)	900千円
⑨(6) 獣害のない元気な里づくり推進事業(東近江)	5,773千円
⑨(7) カワウ総合対策推進事業	2,000千円
⑨(8) 竹生島カワウ対策事業	7,050千円
(9) 淡海の自然環境を蘇らせる事業(竹生島植生復元事業)	800千円
(10) カワウ生態調査事業	1,500千円

# 省資源・資源循環型社会の実現

平成18年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

環境・経済・社会が持続可能に発展する社会の実現を目指し、長期的な視野での検討を進めるとともに、廃棄物の発生抑制、資源の循環利用等のほか、新エネルギーの導入促進に取り組む。

## 1 省資源・資源循環の推進

2030年を目標年として持続可能な滋賀社会づくり構想を推進するため、その推進方法や具体的な施策について総合的な検討を行う。

また、廃棄物の発生抑制や、生ごみの資源化など廃棄物の循環利用の取組を進めるほか、環境配慮事業者を優先するグリーン入札の取組をスタートする。

①(1) 持続可能な滋賀社会づくり構想推進事業	12,500千円
①(2) 民間事業者有機性資源活用施設整備支援事業	10,068千円
(3) 産業廃棄物減量化技術研究開発事業	9,068千円
①(4) 廃棄物の資源化仲人事業	1,562千円
①(5) 産業廃棄物資源有効活用検討事業	3,657千円
①(6) 市町生ごみ資源化支援事業	7,320千円
①(7) 県南部地域生ごみ資源化システム検討事業	3,500千円
(8) リサイクル製品認定事業	1,928千円
①(9) 河川・道路管理におけるゼロエミッション計画「竹等のチップ化」実験事業(湖東)(再掲)	4,386千円
①(10) 「滋賀県グリーン入札制度」の創設	3,900千円

## 2 新エネルギーの推進

「しが新エネルギー導入戦略プラン」の着実な推進を目指して、戦略的・重点的な取り組みを進める。

(1) 太陽光発電設置促進滋賀モデル推進事業	34,347千円
(2) 新エネルギー導入しがモデル推進事業	3,480千円
(3) バイオディーゼル燃料利用推進事業	3,404千円
①(4) 「地域の魅力を生かした小水力発電」調査推進事業	4,800千円
(5) 水素エネルギー産学官連携共同研究事業	10,000千円
①(6) 森林のエネルギー地域循環トータル・システム調査事業	7,400千円

平成18年度における取り組みとその概要（新規事業を中心に）

（7）新エネルギー木質バイオマス利活用推進事業（湖東） 2,922千円

3 廃棄物の適正処理の推進

廃棄物の適正処理を徹底し、不適正処理を許さない社会づくりを目指して、地域住民や企業等のあらゆる方面からの監視体制の充実や原状回復など不法投棄等を撲滅するための対策に取り組むとともに、公共関与による産業廃棄物処理施設の整備促進を図る。

（1）監視・通報システム事業 7,620千円

⑨（2）地域協働現状回復事業 2,000千円

（3）クリーンセンター滋賀設置事業 950,000千円

（4）産業廃棄物最終処分場等周辺環境影響調査事業 14,070千円